

2007年03月15日

容器包装リサイクルセミナーを開催しました

ごみゼロ推進室

～70名の事業者、NPO団体、市町などのみなさんに参加していただきました～

平成19年3月15日(木)、三重県総合文化センター男女共同参画棟セミナー室Cにおいて「容器包装リサイクルセミナー～レジ袋削減等の取組～」を開催しました。

まずはじめに、三重大学人文学部 朴恵淑教授から「レジ袋削減の取組の現状と課題～三重大学の取組より～」をテーマに、ごみをリサイクルするよりも減らすこと、例えばマイバッグを持参したり、マイボトルを持つなどの発生抑制のひとりひとりができる取組から始めることが大事であることなどのお話がありました。

続いて、レジ袋等容器包装の削減の取組事例紹介として、イオン株式会社環境・社会貢献部 部長 上山静一氏より「マイバッグ2,000万計画推進～ステイクホルダーエンゲイジメント構築を目指して～」をテーマに、地球温暖化防止のためにレジ袋削減に取り組んでいること、京都東山二条店でのレジ袋有料化は市民団体、行政、事業者の懇談会から実現したことなどのお話がありました。

また、生活協同組合コープみえ 無店舗事業部長 湯川道生氏より「容器包装ごみの減量・リサイクルの取組」をテーマに、レジ袋有料化や商品包材の回収・リサイクルはお客さんからの要望がきっかけであったことなどのお話をいただきました。

このセミナーをきっかけとして、事業者、NPO等団体のそれぞれのレジ袋等容器包装の削減に向けた取組が促進されることを期待するとともに、県においても引き続き、このようなセミナー等を通してごみ減量化に向けた事業者、NPO等団体の取組を啓発していきます。

会場の様子**意見交換会**



ご意見ご感想は [こちら](#) まで

